

全国育樹祭から一周年
記念イベントなどを開催

10月9日(日)、全国育樹祭1周年を記念した行事が谷汲緑地公園で開催されました。記念式典では、竹下景子氏、湧井史郎氏、井上恭介氏が森をテーマとしたトークイベントを行いました。

また、同時に緑地公園では、森や木に関する展示や体験ができる「森と木
のふれあいフェア」、自然環境の中で未就学児を育てる「森のようちえん」体験イベントなどが開催されました。

森林・環境税を利用した森のようちえん体験イベントには、県内外の親子260人が参加しました。子どもたちはスタッフと一緒に公園内の山道を探検し、どんぐりをカップいっぱい集めたり、広場では、木の皮めくりや木を使って工作をしたりするなど、それぞれの思い思いに森の魅力を満喫しました。



▲きのこを発見(森のようちえん体験より)

全国レクリエーション大会開催
ターゲット・バードゴルフ

9月23日(金)から25日(日)の間、第70回全国レクリエーション大会が岐阜県全域で開催されました。

この大会は、レクリエーションに親しみを持ってもらうために全国規模で行われているもので、県内の全市町村でさまざまなレクリエーション種目大会が開かれました。

揖斐川町では、25日(日)に、岡島河川公園で、「ターゲット・バードゴルフ」大会が行われました。21歳から85歳までの男女121人が参加し、羽のついたボールをかご型のホール目指して打ち込むターゲット・バードゴルフを楽しみました。

どの参加者も笑顔を交え、健康な身体づくりにもつながるレクリエーションを楽しみました。



▲ホールに向けてスイングする参加者

セントジョージマラソン
国際交流事業

9月28日(水)から10月5日(水)まで、アメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市とのマラソン交流事業が行われました。昨年のおびがわマラソンで優秀な成績を取ったランナーの皆さんが、10月1日(土)のセントジョージマラソンに参加し、完走されました。成績は次のとおりです。(敬称略)

鈴木 聖夫	2時間31分29秒
(男子フル15位)	
田村 あすみ	3時間1分7秒
(女子フル28位)	
藤原 慶和	3時間6分20秒
(男子フル181位)	
澤野 麻美	4時間22分57秒
(女子フル1109位)	



▲左から藤原さん、鈴木さん、田村さん、澤野さん

柏川ふれあい市場
農産物販売コーナーリニューアル

柏川ふれあい市場の地域農産物や加工品を販売するコーナーが、改装工事を完了し、9月10日(土)から営業を再開しました。

店内には旬の野菜が並び、多くの買い物客でにぎわいました。

これまでの農産物販売コーナーは、雨風などの、天候の影響を受けましたが、改装工事では、外からの見通しの良いガラス窓による外壁を設置したことにより、4月に整備した「そばの駅いびがわ」とともに、年間を通して利用できる施設としてリニューアルしました。また、一部を休憩スペースとしたほか、町の観光案内所としても活用していきます。



▲農産物販売コーナーに訪れたお客ら

揖斐川町敬老会

9月10日(土)から19日(月)まで、「平成28年度揖斐川町敬老会」が町内在住の77歳以上の方を対象に21会場で開催され、約1500人の方が参加されました。

敬老会は、長年にわたり社会に貢献された高齢者の皆さんを敬愛し、長寿をお祝いすることを目的として、毎年開催されています。

式典で宗宮町長は「町の歴史・伝統・文化を受け継いでこられた皆さまの知識と経験を今後も活かしていただき、いつまでもお元気でいてください」と式辞を述べました。

各会場では、式典のほか、園児や文化団体などによる多彩な催しが行われ、参加者の笑顔であふれていました。



▲踊りて参加者を祝福(小島地区敬老会)

第19回中学生海外派遣事業 認定書交付式

9月14日(水)、揖斐川町役場で第19回中学生海外研修派遣事業認定書交付式が行われました。

この事業は、マラソンで交流のあるアメリカユタ州セントジョージ市に町の将来を担う中学生を派遣し、人々の交流を通じて文化や歴史などを学び、互いの友好関係を深めながら、国際性豊かな人材の育成を図ることを目的として行われています。

派遣される生徒らは「積極的に交流して、アメリカの文化を学びたい」「揖斐川町の良さを現地の人に伝えたい」と話していました。

町内中学校の代表派遣生徒18人は、1月19日(木)～27日(金)の間、セントジョージ市で海外研修を行います。



▲認定書を受け取る生徒

桂古代踊り 小学生が地元の人たちに披露

桂古代踊りを大和小学校6年生の児童が、9月24日(土)に行われた大和小学校運動会で披露しました。

桂古代踊りは地元の豪族揖斐氏が戦勝を祈り踊ったことが起源とされ、地域では長年伝統芸能として親しまれてきました。大和小学校では「総合的な学習の時間」を利用して桂古代踊り保存会の皆さんを講師に招き、踊り方を教えていただきながら、地域の文化を継承しています。

今回、児童による勇壮な踊りが披露されました。観覧者は踊る児童たちの姿を温かく見守り、踊りの後には大きな拍手が送られました。



▲地域の皆さんに向けた熱い心の込められた踊り

レクリエーション推進団体の 認定が行われました

岐阜県では、第70回全国レクリエーション大会in岐阜の開催を契機に、県民誰もが一つはレクリエーション活動に関わる「一人1レク運動」を推進し、ミナモ体操や各種のレクリエーション活動に積極的に取り組む、学校、事業所・企業、各種団体等を「レクリエーション推進団体」として認定する制度を本年度から始めています。

このたび、町内の4団体が「レクリエーション推進団体」として認定されました。

- ・岐阜県立揖斐特別支援学校
- ・障害者支援施設 西濃サンホーム
- ・谷汲小学校
- ・やまと幼児園



▲県から認定証が授与されました。(谷汲小学校)